

奈良山通信

春の合同法要祭 開催!!

毎年恒例

三月二十日(日)恒例の“春の合同法要祭”にお足の悪い中ご来苑頂き誠にありがとうございました。催し事の度に雨が降る奈良山霊苑、今回も前日から雨が……。雨男の影響か、晴れ男が勝ったのか(関係者にいるんですよ、雨男と晴れ男)、開始前にはあがり、皆様をお迎えできホッとしました。

法要は、奈良山等妙寺関任職の読経により厳かに執り行われ、参列者一同で故人を偲びました。

また、今回は、奈良山霊苑の見学会も同時に行いました。お客様に、合同法要祭の様子と自然に包まれた霊苑を見てもらい、追善供養に対する安心を感じ、「ここで眠りたい」「ここに決めた」と嬉しいお言葉を頂きました。

満開の桜の下で、お抹茶を味わい会話も弾んでいましたね。絵手紙や石加工を体験した親子連れもいました。

法要祭が縁で、お客様同士の親交が始まり、また深まる場になって、皆さんの沢山の笑顔が見れてスタッフ一同とても嬉しい一日でした。



これからも、奈良山霊苑が“癒しの空間・憩いの場”となるように努力していきます。お参りの際には管理事務所で一休みして下さいね。

お詫び
皆様をお迎える準備をしていたにもかかわらず、大好評につき、早々にお餅やしし鍋・駄菓子等が無くなり、大変申し訳なく思います。次回は、充分に用意して、皆様をお待ちしております。



“安寧(あんねい)”

この度、「安寧」と名付けられた五輪塔を第四期展示場に設置しました。五輪塔は、日本中で長い間多く建立された代表的な形です。五輪塔を供養することにより、死者は浄土へ願いのまま往生でき、さらに全ての生者には、功德をもたらすと言われます。

「安寧」とは、一般に「平和で穏やか」「不安のないさま」といった意味で用いられています。職人が昔ながらの技で仕上げた「安寧」を、ご来苑の際に、ご覧頂けたらと思います。



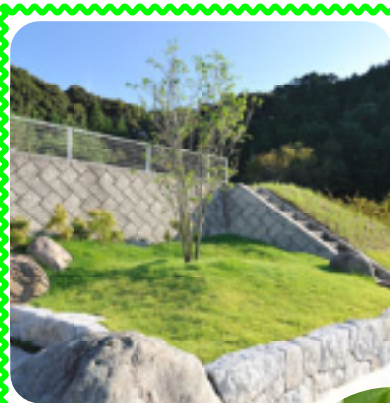
お盆・秋彼岸までに お墓をきれいにしませんか?



完成から年月が経ち、基礎外柵等が自然劣化していませんか? 気になる箇所がおありの方は、是非ご相談下さいませ。

[作業内容]
墓石洗浄・文字色入れ・コーキング

お気軽にご相談下さい!



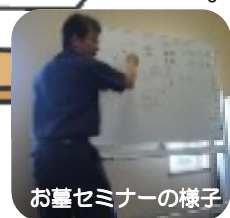
第3期樹木葬霊域の墓標“やまぼうし”が今年も可憐な花を咲かせ、初夏の訪れを感じました。



お墓セミナー

4月で丸2年を迎えたお墓セミナーも、リピーターの方が増え、和気あいあいとした雰囲気で行っています。先祖供養の話から、時には“よもやま話”に花が咲くセミナーです。お気軽に覗いて下さい。

今後の開催予定
(10時~12時)
7月10日(木)
8月7日(木)
9月11日(木)
※8月のみ第1木曜日に行います。



お墓セミナーの様子

発行元: 奈良山霊苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話番号 0895-45-0164
<http://narayama-reien.jp>
営業時間 9:00~17:00

といろ な想い

昨年の10月、今年の3月と立て続けにご両親を亡くされたお客様より
ホームページの問い合わせから戒名の文字彫りの依頼がありました。

初めてのご連絡が昨年の12月なので
半年もの間メールや電話でのやり取りをしたこととなります。

お施主様のお墓は高知県の西土佐にあるのですが
亡くなられたご両親が山口県に移住されており
ご両親を納骨した後はいったいこのお墓を誰がいつまで守っていくのだろう
という問題になりました。

しかも西土佐の墓地は山の上のかなり不便な場所にあり
地元の方はみんなお墓を下へ下ろしています。

無縁墓にしてしまわないひとつの方法として
山口県へお墓を移転するか
奈良山霊苑での永代供養をご提案させて頂きました。
あるいは菩提寺での永代供養・・・。

いずれにしても、これからもご両親やご先祖様が 大事にお祀りされていく方法
をお施主様と模索していきました。

その結果、
三姉妹が元気で動ける間は遠くても必ずお参りに来ます
と移転も永代供養もされませんでした。

そして納骨前日弊社に来店されたのですが、本当にびっくりしました。
お施主様ご夫婦と妹さんお二人に従兄弟さん、息子さん夫婦・娘さん夫婦にお孫さん達多数・・・。
車3台から総勢15名程（数えきれませんでした！）が降りてきたのです。

初対面なのに半年以上もやり取りをしていたおかげで
思わず「お久しぶりです！」と言いたくなるくらいの親近感！

作業内容の説明等の仕事の話もそこそこに
この地域の美味しい食べ物やイベント
趣味に至るまで楽しい話に花が咲きました。

そして、毎年お墓参りの時には必ず寄って頂く約束もしました。
きっと翌日の納骨も賑やかで盛大にされたことと思います。